軽金属奨学会 歴代理事長

初代理事長
小山田 裕吉
（昭和30年1月−昭和40年12月）

第二代 理事長
川島 浪夫
（昭和41年1月−昭和47年2月）

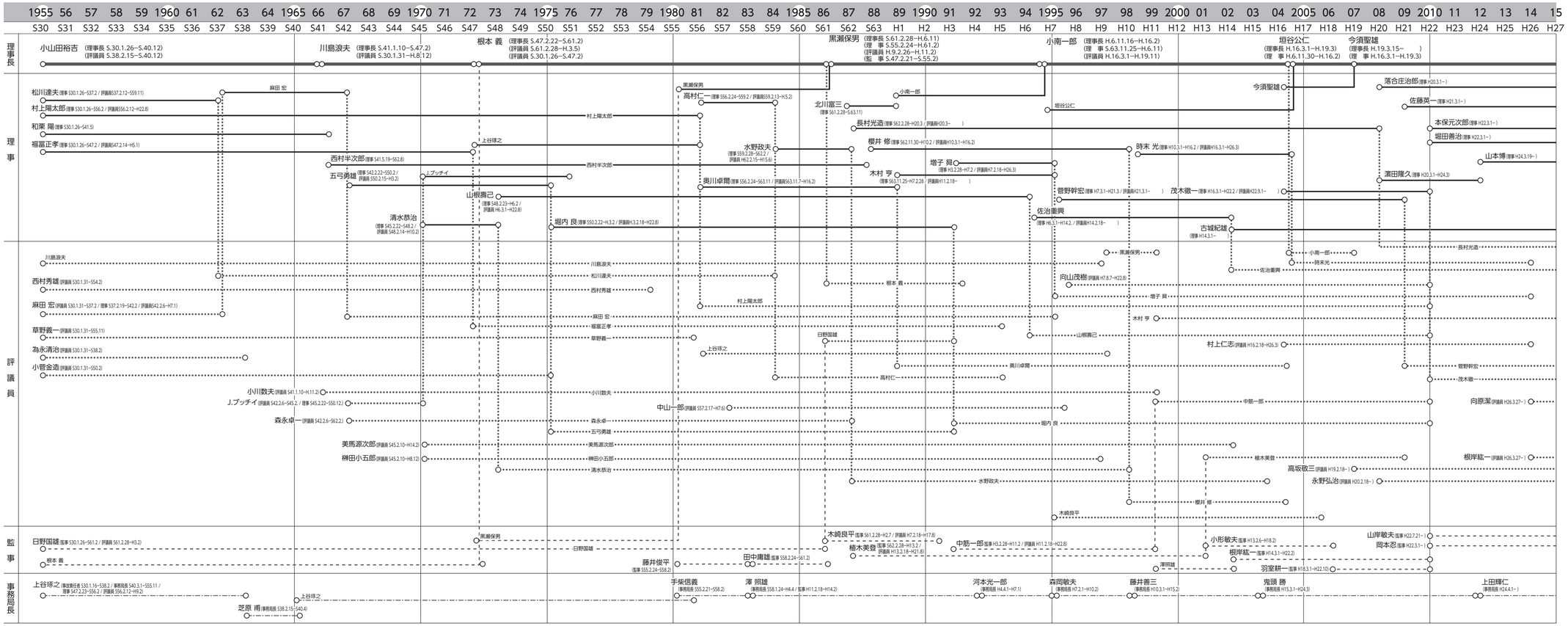
第三代 理事長
根本 義
（昭和47年2月−昭和61年2月）

第四代 理事長
黒瀬 保男
（昭和61年2月−平成6年11月）

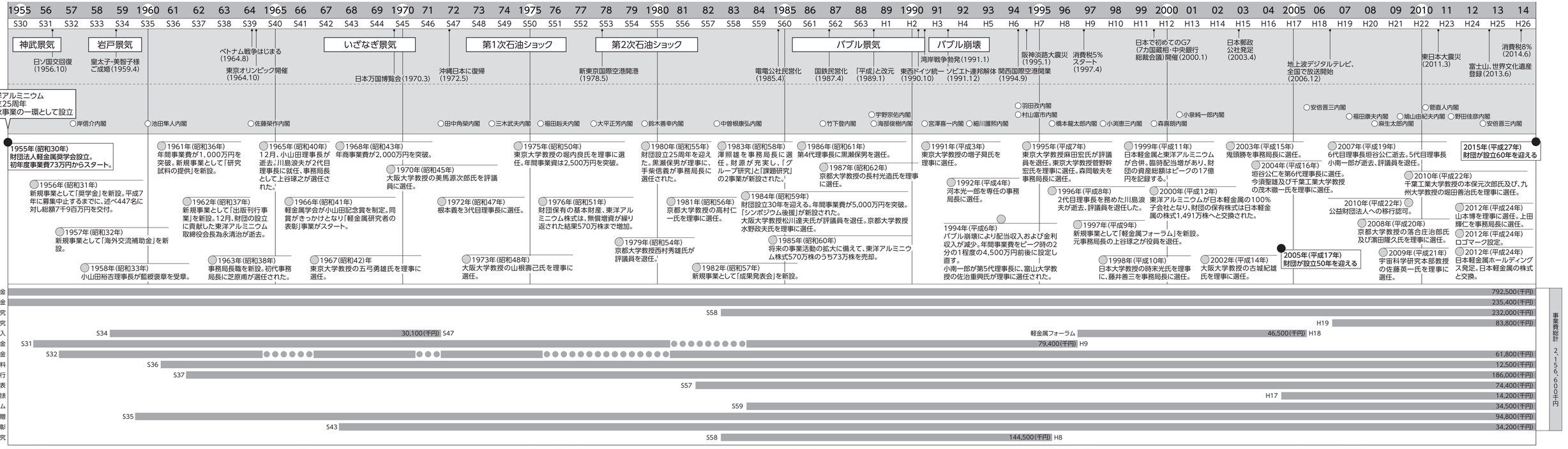
第五代 理事長
小南 一郎
（平成6年11月−平成16年2月）

第六代 理事長
垣谷 公仁
（平成16年3月−平成19年3月）

第七代 理事長
今須 聖雄
（平成19年3月−　　）



軽金属奨学会60年の足跡



○教育研究資金
軽金属を学科目としている大学・大学院の研究室、又は研究機関の研究室に対して、1人あたり年間25万円の研究費を交付。
交付対象者:大学・研究機関の教授
交付金:3,341名(延べ)・総額7億9250万円

○研究補助金
教育機関(大学・短大・高専)及び研究機関に勤務する研究者の優秀な研究に対して、1人あたり年間15万円の研究費を交付。
交付対象者:大学(講師以上)短大・高専(助教授以上)
交付金:1,361名(延べ)・総額2億3540万円

○課題研究
現在の軽金属の特性を超える領域を目指すため、斬新で独創的な研究計画を持つ若手研究者を対象。
交付対象者:若手研究者(原則2年の研究期間に対して1000万円) ※単年度は500万以下
交付金:22名・総額2億3200万円

○統合的先端研究
中心的研究課題に対し、複数のグループによる研究成果を公表でき、高度な教育・研究基盤を確立できる研究者集団を対象。(原則2年の研究期間に対し、1,800万円。一年目経過後の成果により、上乗せの場合あり)
交付金:4名・8380万円

○軽金属フォーラム
軽金属材料の開発と利用、社会との関わりに関する広範囲な課題の中より、技術者・研究者の糧として役立つ課題提案を含む優れた実施提案に対して資金を交付。
助成金:総額4650万円

○奨学金
軽金属界人材養成のための学費を交付。(H7年に募集中止)
交付対象者:教育機関に在学する有為の学生
交付金:447名(延べ)・総額7940万円

○海外交流補助金(留学補助金)
海外での研究集会において軽金属に関する研究発表、討議を行う若手研究者に交付。
交付対象者:大学院生、若手研究者
交付金:306名(延べ)・総額6180万円

○研究資料の提供
研究者の要望に沿った資料を提供。
助成金:1250万円

○研究成果の発表
助成した研究成果の出版・公表の他、国際会議やシンポジウムの研究集会などの講演。
〈出版刊行〉
アブストラクト集(英文)、グループ研究・課題研究・統合的先端研究報告書の刊行、その他の助成
助成金:1億8600万円
〈成果発表会〉
グループ研究・課題研究・統合的先端研究資金の交付対象者に研究発表の場を提供
助成金:7440万円
〈ホームページ上での研究成果発表〉
研究成果の英文アブストラクトを当会の英語版ホームページに掲載し公表する 助成金:1420万円
〈シンポジウム後援〉
シンポジウムの主催や国際会議の他、他学会の後援 助成金:3450万円

○軽金属関係文献の寄贈
大学の金属関係教室附属図書館(49校)、及び大阪大学付属図書館に国内・海外の軽金属関係定期刊行物を寄贈している。(S60以降は毎年、大阪大学付属図書館に海外の定期刊行物を寄贈。)
助成金:9480万円

○軽金属研究者の表彰
社団法人軽金属学会の「小山田記念賞」の受賞者に賞金及び副賞を贈呈。その他、軽金属論文賞、同新人賞、軽金属功労賞、軽金属功績賞、軽金属躍進賞、軽金属奨励賞、軽金属女性未来賞の受賞者や優秀な研究者に副賞を贈呈。
助成金:3420万円